

ラフィナート


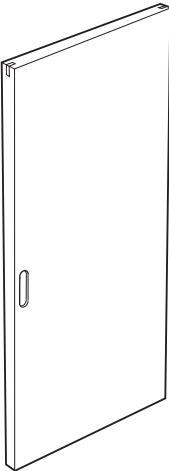
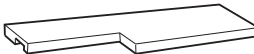

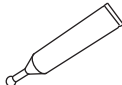

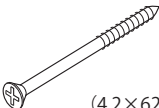

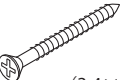

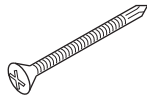


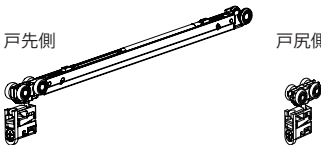
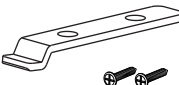
raffinto 内装ハンガー引戸ユニット

片引/トイレ・引違

このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

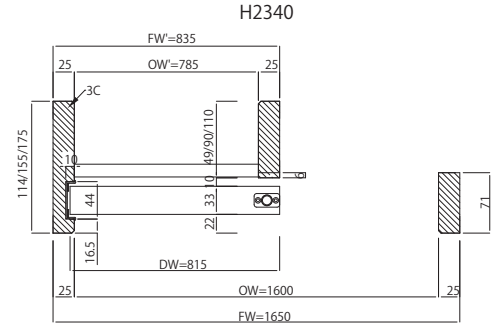
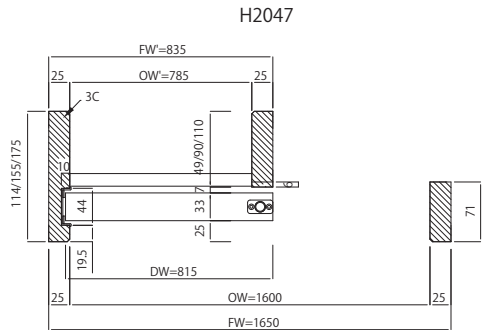
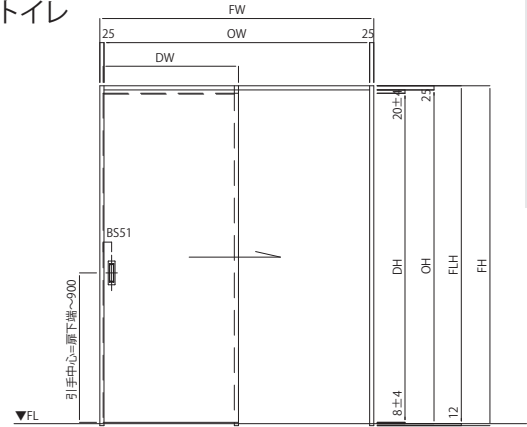
⚠ 施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1 m以上離して作業してください。

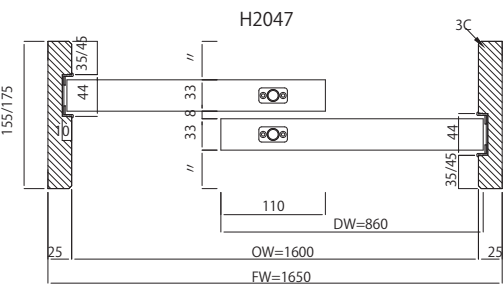
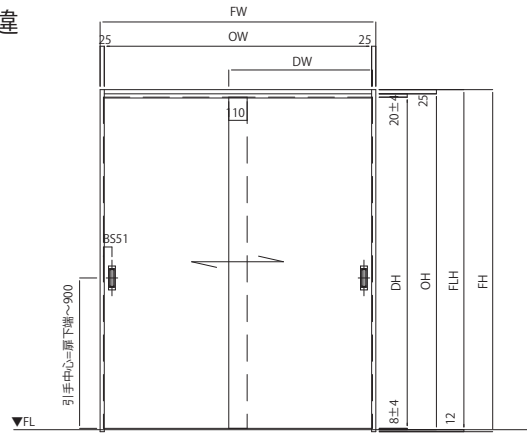
扉 梱 包			枠 梱 包						
扉本体			片引	引違		ビスキャップ 躯体取付用 ハンガーカバー用	片引	引違	 13mm 10mm
片引	引違								
1	2								
	上枠	1	1				8 3	- 8	
	縦枠 (カバー付)	1	2		接着剤		1	1	
	戸当枠	1	—		躯体取付ビス		16	16	 (4.2×62mm)
	方立枠	1	—		枠組立ビス		6	4	 (3.4×50mm)
	ハンガーレール	1	1		レール取付ビス		5	10	 (皿ドリル 4×50)
	ハンガーカバー	1	2		ハンガーカバー 用ビス		3	8	 (3.4×35mm)
	吊車 戸先側 戸尻側	1 1	2 2		ソフトクローズ用 受け金具		2	4	

《納まり図》

片引/トイレ



引違



《枠品番構成》

P/BF(H)N - ■ - X(N) - □ (R・L)

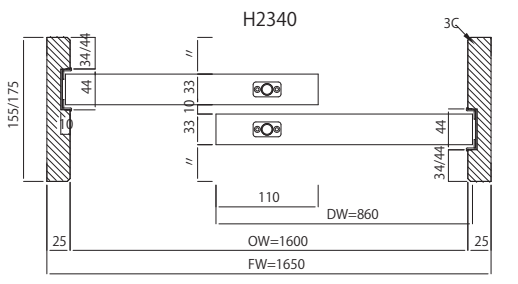
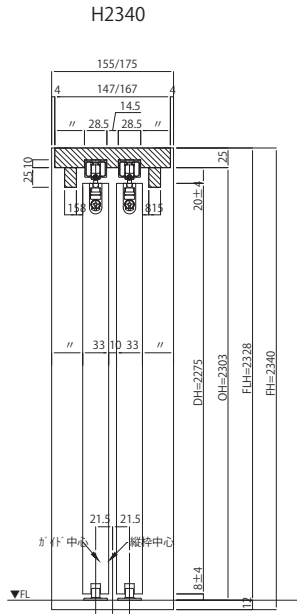
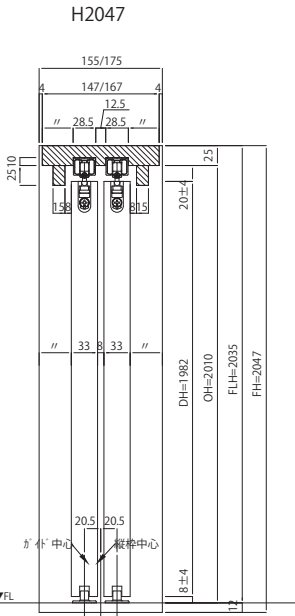
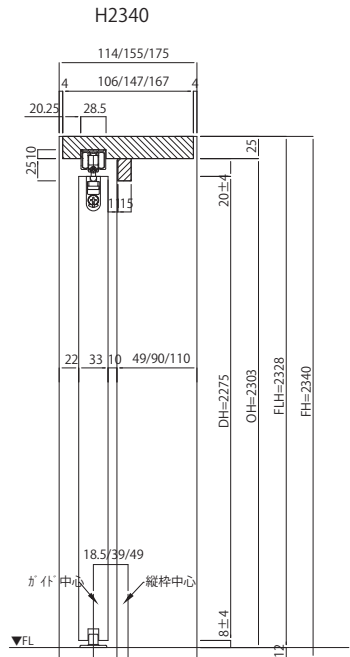
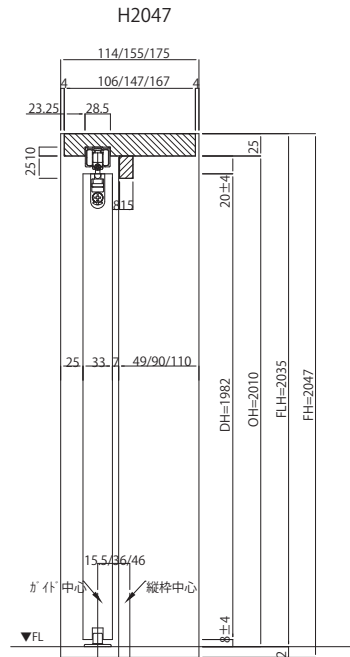
P:片引
B:引違

():FH=2340

○	枠見込	H	FW	□	R	右吊元
W(片引のみ)	114mm	2047mm	X	色品番	L	左吊元
S	155mm	2340mm	XN(トイレ)			
L	175mm					

固定枠

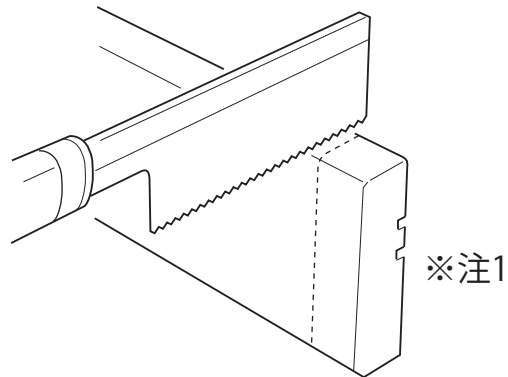
1650mm



取付け順

1. 枠の組立て

- ①縦枠は、長めに設定してあります。
ご希望の現場施工に合わせて下端をカットしてください。



※注1

【1】12mm床埋め込みの場合

FH

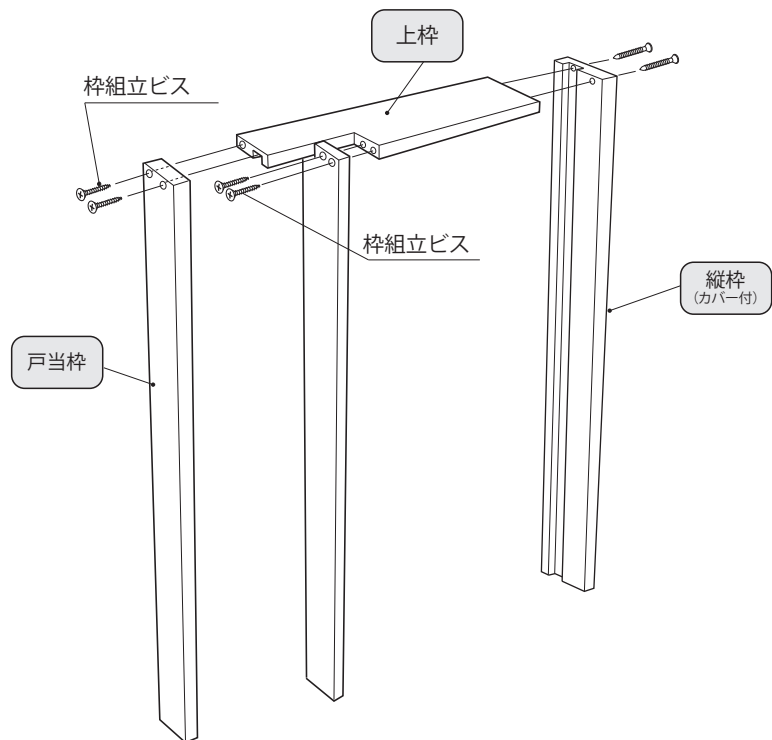
12mm

【2】フロア直置きの場合

FH-12

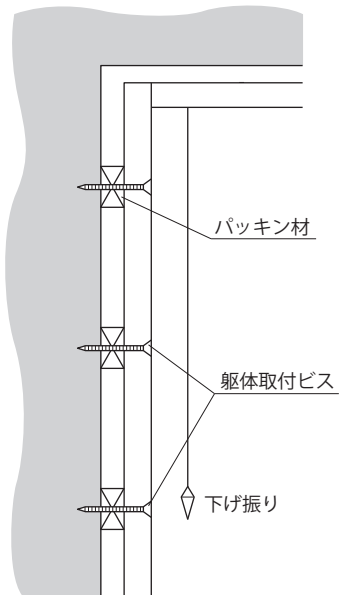
12mmカットしてお使いください

- ②縦枠及び戸当枠と上枠を、枠組立ビスで締め付けてください。

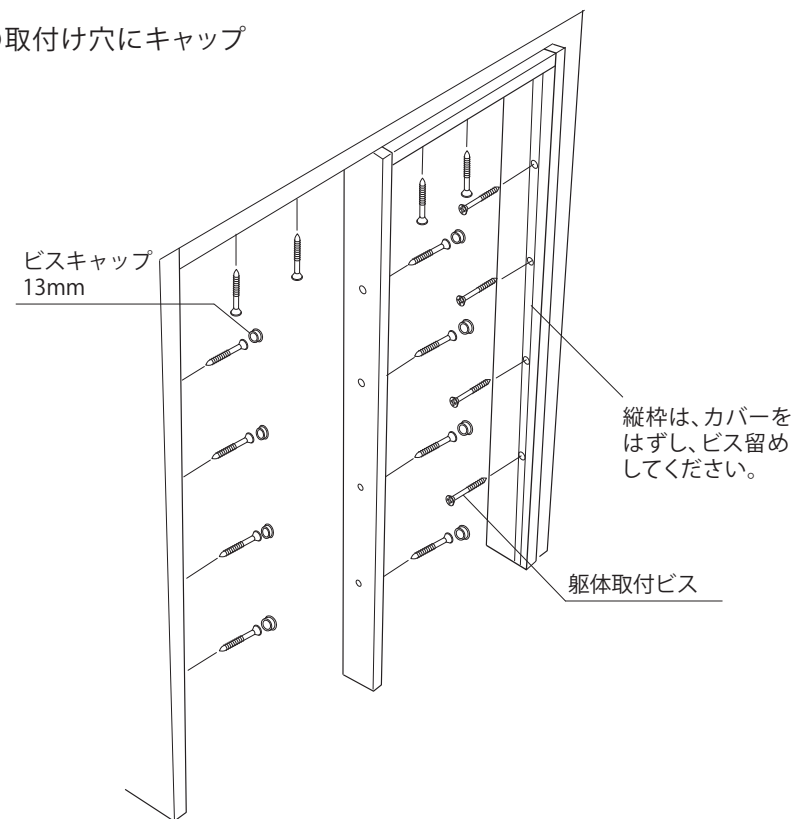


2. 枠の取付け

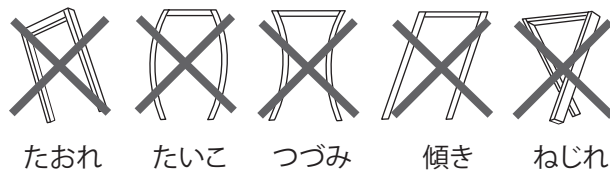
- ①開口部の水平・垂直を確認してください。
- ②枠を開口部に挿入し、下げ振りなどで水平・垂直を確認してください。



- ③上枠・縦枠・戸当枠・方立枠を躯体取付ビスで開口部に固定してください。必要に応じてパッキン材を併用してください。
- ④固定の後、方立枠や戸当枠の取付け穴にキャップを挿入してください。



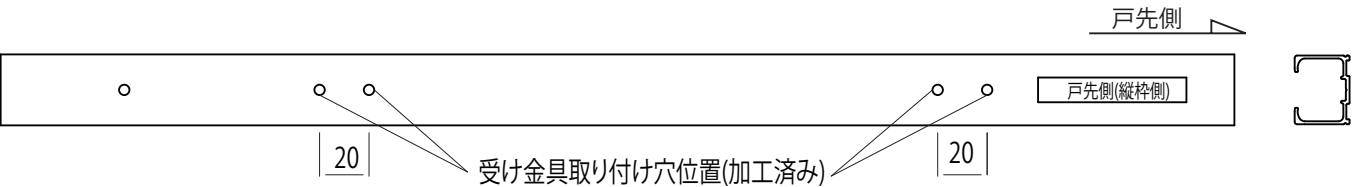
※施工後の枠が下図にならないように水平・垂直および開口寸法の確認をしてください。



3. 部品の取付け

《上レールの取付け向き》

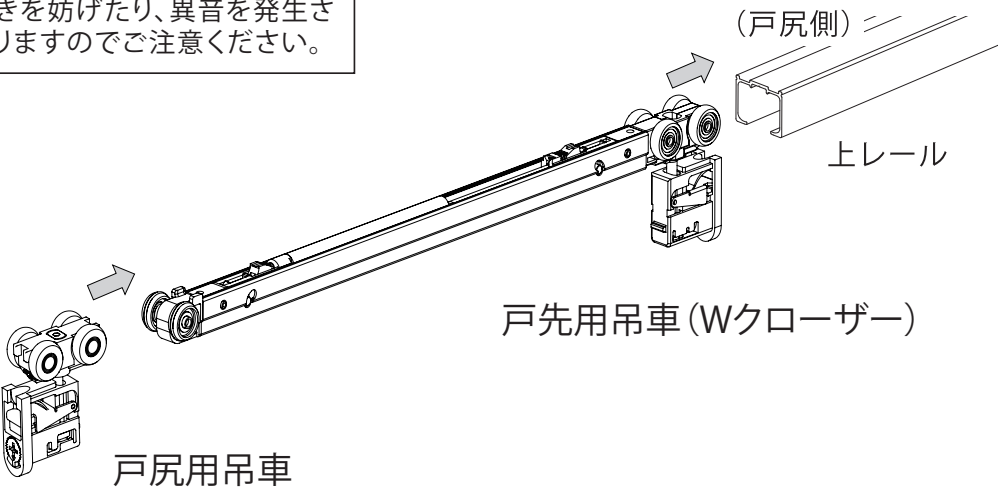
※レールには向きがあります。取り付け向きを間違えるとソフトクローズが正常に作動しませんので必ずご確認ください。



- ①上レールの戸尻側から①戸先側吊車 (Wクローザー)、
②戸尻用吊車の順に通してください。

注意

吊車の挿入する向きに注意してください。
レール内にゴミやホコリが残っていると、
ローラーの動きを妨げたり、異音を発生さ
せる原因となりますのでご注意ください。



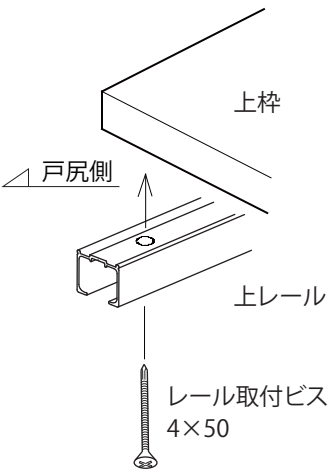
- ②上レールをレール取付ビスで上枠に取り付けてくだ
さい。

注意

レールのビスの頭が吊車と干渉しないこと
を確認してください。

※レール内にゴミやホコリが残っていると、ローラーの動きを
妨げたり、異音を発生させる原因となりますのでご注意ください。

※レールのビスの頭が吊車と干渉しないこと
を確認してください。



注意

扉の荷重でレールがはずれないよう、
しっかり固定してください。

3. 部品の取付け (続き)

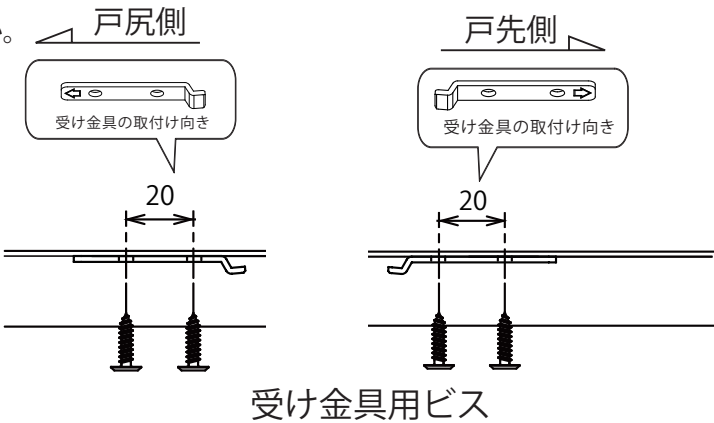
《受け金具の取付け》

- ③ソフトクローズ用受け金具をレールに固定してください。

◆ソフトクローズ用受け金具

注意

受け金具の取付け向きに注意してください。



- ④穴の位置に合わせて図のようにレールの下から
受け金具を取り付けてください。
取付けには付属のビスを使用してください。

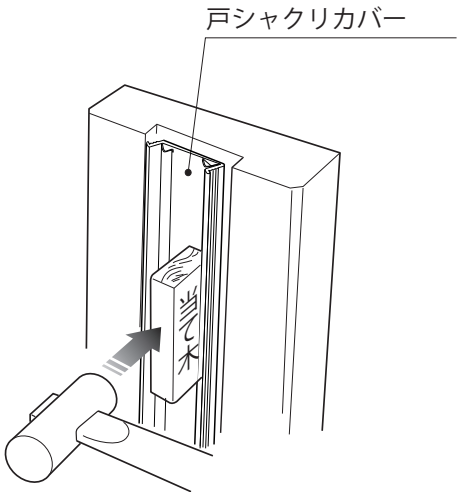
4. 戸シャクリカバーと振止めの取付け

- ①縦枠の溝に接着剤を入れ、戸シャクリカバーを挿入してください。

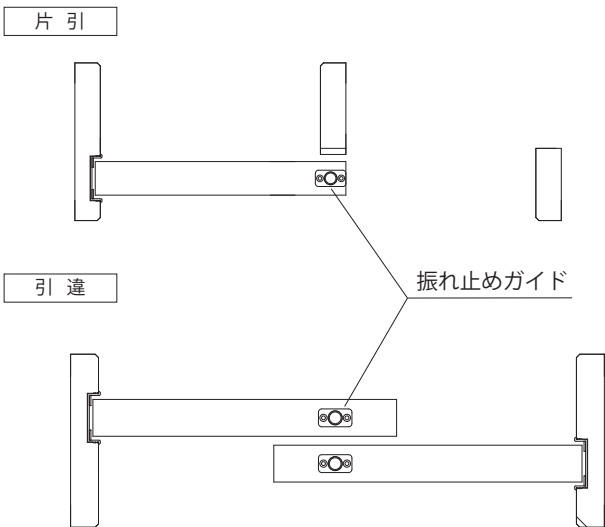
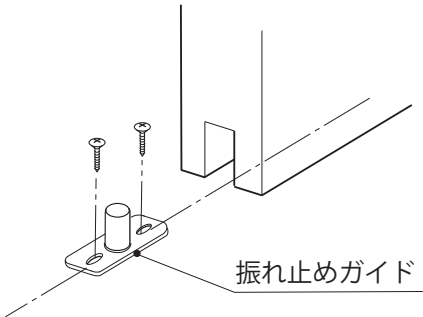
注意

戸シャクリカバーが浮かないように当て木などを添え
てしっかり打ち込んでください。

※必要に応じて接着剤を併用してください。(現場調達)

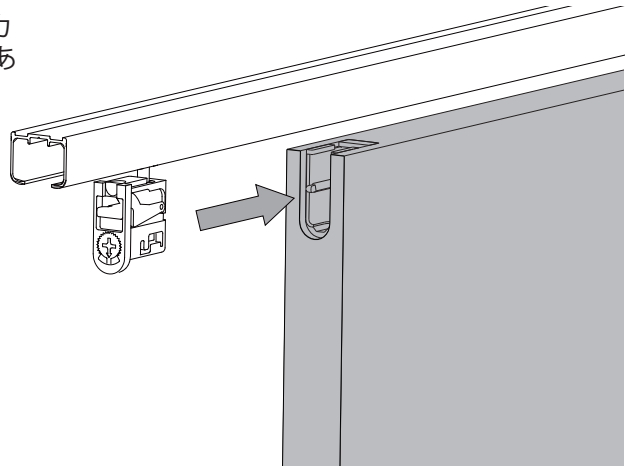


- ②振れ止めガイドを所定の位置に取り付けてください。



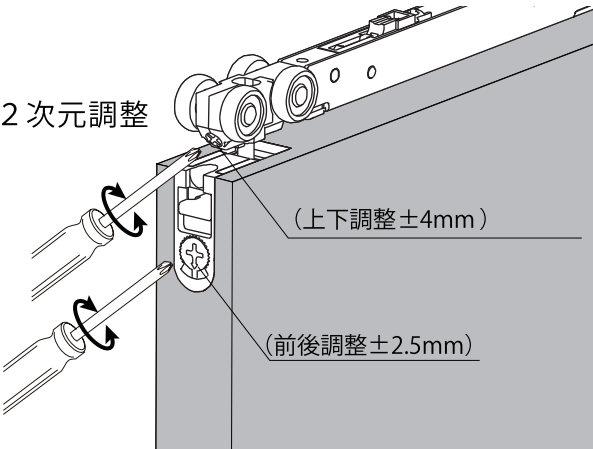
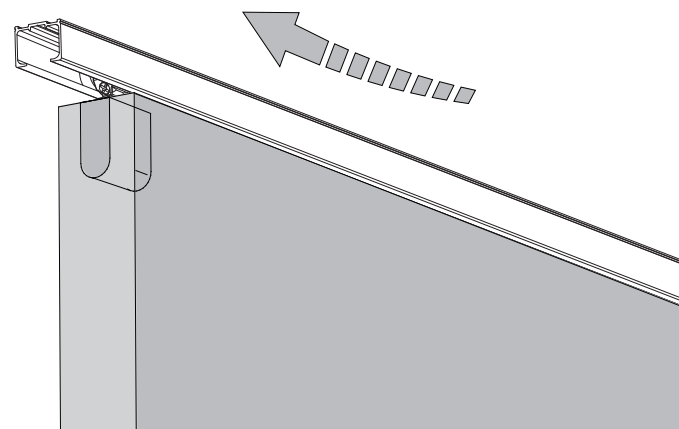
4. 扉の吊込み

①レールの取付け後、上ローラーを扉の両端のケースカバーに固定してください(カチッとハマる手ごたえがあります)。



※真横から上ローラーをスライドし、セットしてください。

②扉の吊込み後、ゆっくりと扉を閉じ、ダンパーが作動することを確認してください。正常に作動しない場合は、扉をカチッというまで閉じ、再度確認してください。扉の調整が必要な場合に行ってください。



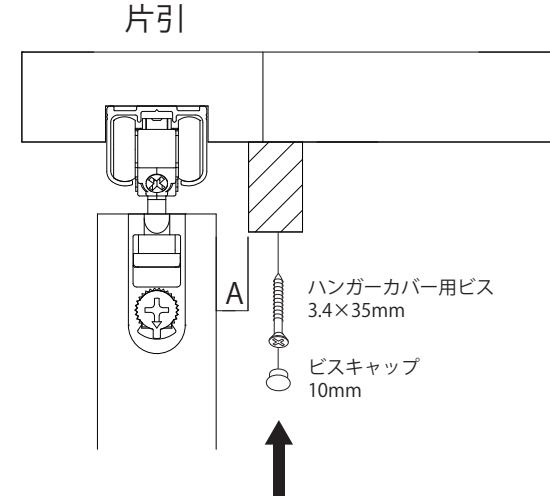
5. ハンガーカバーの取付け

①扉の吊込み後、ハンガーカバーを付属のビスで取り付けてください。

※引違は扉の両側に取り付けてください。

②取付位置は下記の表を参照してください。

取付位置	H	A寸法(mm)
片引/トイレ	2047	8
	2340	11
引違	2047	8
	2340	8

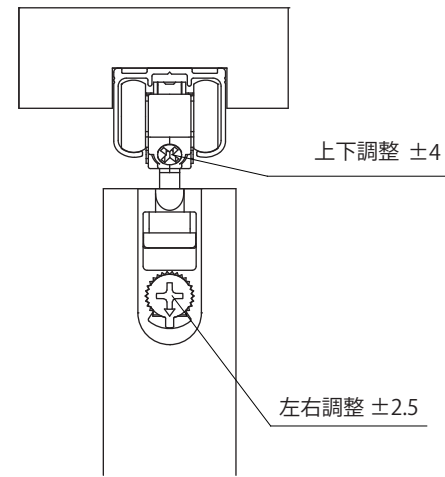


6. 建付け調整

①吊車で、扉の上下・左右調整ができます。

吊車の小口からプラスドライバで建付け調整ができます。

注意 調整範囲以上回さないでください。破損の原因となります。



施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆すべての部品が取付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
 - ◆取付けネジが所定の位置に取付けられているか確認してください。
 - ◆ネジの緩みや枠のガタツキがないか確認してください。
 - ◆ドア本体の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。
- ※枠・扉各々の取付けが完了しましたら、当て傷・擦り傷等がつかないようにお手持ちの養生材等で枠・扉の養生を完全に行ってください。
- 養生の際には、比較的粘着力の弱い紙製のマスキングテープ等で止めてください。

△ ご注意 △ ポリエチレン繊維等の養生テープは、粘着力が強いため使用しないでください。

※ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、回収業者に引取っていただくようご協力をお願いいたします。

※縦枠上部の小口に無塗装部分が見える場合は、補修セットでタッチアップして処理してください。

＜お手入れ方法＞

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
- シンナー等の溶剤や強い洗剤を使用しないでください。使用しますと変色・変質しますので絶対に使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテ等が付着した場合は、速やかに拭取ってください。